

ANNUAL REPORT 2024





Alto

きれいな街は、人の心もきれいにする。

ゴミを拾うこと。街をきれいにする。

それ自体が、私たちの目的ではありません。

大切なのは「ポイ捨てをしない」社会を生み出すことなのです。

グリーンバードは誰でも自由に気軽に参加できる社会貢献の第一歩です。

この一歩を踏み出した人は、少し成長します。たぶんもうポイ捨てはしない。

たぶん今までよりも地球のこと、環境のことを意識して暮らすようになる。

参加者だけではありません。

街でゴミ拾いをする私たちを見かけて、目があって、笑顔を向けられた人は、

ポイ捨てをしない人になってしまうかもしれません。

ここで生まれたつながりが、新しい環境活動につながるかもしれません。

困った時は助け合える地域のネットワークになるかもしれません。

そんな風に社会に広がっていく力がグリーンバードの活動にはあると信じて、

私たちは、これからも世界中の街をきれいにしていきます。



Mission — グリーンバードの目的

ポイ捨てのない社会をつくる

Vision — グリーンバードのやるべきこと

社会貢献のきっかけになる

地域のつながりを生む。

Mind — グリーンバードの気持ち

- ① ゴミ拾いをかっこよく。
- ② 上を見よう、横を見よう。
- ③ 違うことを認め合おう。
- ④ できる限りを忘れない。



チーム紹介・活動実績

2002年に東京・原宿でたった数人の青年たちが始めた活動に、
多くの仲間たちが賛同し、日本各地さらには海外へと広がりました。

活動回数 **1,456** 参加者数 **23,622**

国内 **60** チーム 海外 **8** チーム



チーム名	活動回数	参加者数
札幌	10	197
仙台	15	206
いわき	23	243
朝霞	7	187
表参道	89	1447
下北沢	41	482
駒沢	18	297
吉祥寺	28	322
渋谷	52	1181
歌舞伎町	18	696
赤坂	19	218
新宿二丁目	18	117
池袋	23	251
中野	19	282
新宿	29	375
虎ノ門	19	680
多摩センター	20	243
赤羽	13	157
代官山	11	136
高円寺	56	1304
渋谷道玄坂	10	403
町田	11	174
西多摩日の出	11	279

チーム名	活動回数	参加者数
大塚駅	15	369
流山	19	385
川崎駅	23	317
武蔵小杉	10	189
新百合ヶ丘	10	144
横浜南	18	291
横須賀	11	65
辻堂	20	252
専修大学	19	276
新潟	5	19
南信州	6	88
瑞浪	10	79
静岡	42	841
名古屋	37	1218
四日市	11	70
北新地	15	133
心斎橋	17	127
大阪狭山	1	15
奈良五條	7	72
姫路	36	648
岡山	18	578
福山	20	441
広島	9	99

チーム名	活動回数	参加者数
米子	24	209
徳島	37	601
高松	9	38
福岡	76	504
北九州	70	864
大牟田	32	533
佐賀	8	54
熊本	47	963
阿蘇大津	35	426
大分	12	70
宮崎	13	99
鹿児島	37	235
沖縄	18	271
スリランカ	5	100
アナハイム	1	40
ボストン	10	221
コスタメサ	23	345
パリ	12	363
イタリア	3	16
フィジー	9	173
シドニー	9	223
事務局	9	461

チーム紹介・活動実績



辻堂チーム 「マイクロプラスチックビーチクリーン」

茅ヶ崎の海岸で行うビーチクリーンは、通常のスタイルとは異なり、ザルと紙コップを使い、微小サイズのマイクロプラスチックゴミを回収します。これも海の生き物を守るための非常に重要な活動です。

姫路チーム 「カヌーで川下りゴミ拾い」

桜の花見シーズンに、鹿島川で姫路市カヌー協会さんとアウトドア倶楽部“冒険ゴッコ”の協力のもと、カヌーに乗って川の中に流れるゴミを回収しながら、花見や川下りを楽しむエコツーリズム企画です。



大牟田チーム 「防災グリーンバード」

2020年に大被害を受けた豪雨の経験を踏まえて、道路脇の排水溝に溜まったゴミや枝や草を回収する“防災グリーンバード”には、自治体や企業、大学などが参画し、活動規模を拡大しています。

熊本チーム 「スタジアムクリーンナップ」

熊本のサッカーチーム「ロアッソ熊本」のホームゲームが開催される日の試合前後に、サポーターの方々と一緒にスタジアム内のゴミを回収します。



海の自由研究フェス2024

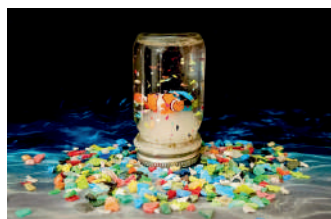
2018年に始まった海の環境問題と夏休みの自由研究を掛け合わせたこのイベントは、今回で6回目の開催となり過去最大級のコンテンツをラインナップ。

さらに初となる岡山県でも開催しました。（参加者数 東京：3,000人、岡山：600人）



01 海のワクワク体験講座

様々な海の環境問題をテーマにしたワークショップ



近年、耳にする機会が増えてきている「海ゴミ」「海水温上昇」「マイクロプラスチック」のようなメジャーな海洋問題だけではなく、「生分解性」や「海洋酸性化」、海の一次生産者である藻類に必要な「フルボ酸鉄」と「磯焼け」の関係など、生活者にとってはまだまだニッチだが重要なテーマを扱い、子どもも大人も発見のあるワークショップを実施しました。

02 豪華ゲストによるトークショー

海の環境問題や生き物について楽しくわかりやすく解説！

さかなのおにいさん かわちゃん



WoWキツネザル



マチーデフ

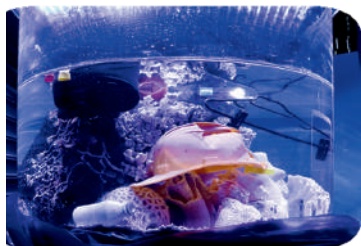


海の環境問題や生き物をテーマにしたトークショーは、クイズやラップ体験なども交えた個性溢れるステージに会場の一体感が生まれ、大盛況となりました。

03 充実した無料体験コンテンツ

様々な海の環境問題をテーマにしたワークショップ

海ごみアクアリウム



砂浜でマイブラ探し



ミニごみアート



ワークショップ以外にも、未就学児も一緒に無料で参加できるコンテンツを多数用意して、一日を通じてイベントを楽しめる構成にしました。

04 パートナー企業ブース

海の環境問題や生き物について楽しくわかりやすく解説！



廃棄漁網を使用したクリアファイル、海洋調査ロボットの操作体験、A S C認証を取得したノルウェーサーモンの試食、ホタテの貝殻を活用したヘルメット、有機栽培で作られたオーガニックコスメ、アルミのリサイクルについて学ぶゲームなど、様々な体験コンテンツを提供して頂きました。

ニチモウ株式会社 / 海洋エンジニアリング株式会社 / 株式会社UACJ /
甲子化学工業株式会社 / 株式会社ネイチャーズウェイ / 株式会社モウイジャパン

初の岡山県で開催！



東京だけでなく地方の子ども達にもこの機会を提供したいとの思いから、初の岡山開催を決定。講師や会場スタッフも全て岡山チームのメンバーで構成し、イベントは大盛況となりました。

SPONSOR・PARTNER

今年度もポイ捨てのない社会の実現に向けて、パートナー企業の皆さまと協働し、様々な取り組みを行いました。



日本コカ・コーラ株式会社



株式会社UACJ



ユナイテッド株式会社



株式会社大都技研



株式会社ベルシステム



東急不動産株式会社



リシュモン ジャパン合同会社



アメリカン・エクスプレス・ジャパン



大昭和紙工業株式会社



ピンタレスト・ジャパン合同会社



日本ヒューレット・パカード合同会社



Allbirds合同会社



ロクシタンジャポン株式会社



株式会社カネボウ化粧品



株式会社ブラニング瑞穂



エムシードゥコー株式会社



株式会社UACJ



名古屋・藤前干潟、福井・坂井の2つのエリアにて、
社員とご家族、地元住民の方々と一緒にビーチクリーンを実施しました。

ロクシタンジャポン株式会社



ゴミを燃料に世界中を旅する「プラスチックオデッセイ号」の船長・サイモン氏の初来日に合わせ、
沖縄・名護にてビーチクリーン&勉強会のエコツーリズム企画を実施。
カヌーに乗って無人島に渡り、漂着ゴミを回収しました。

FR2 HOPE



Tシャツ、携帯灰皿のコラボチャリティグッズ
＜寄付金額：¥645,720-＞

9月16日に“タバコの吸い殻のみ”を回収するゴミ拾いを国内16チームで一斉に実施。
207名の方が参加し、総計16,396本もの吸い殻を集めることができました。

東急不動産株式会社



“渋谷道玄坂”チームを運営。

従業員や町内会、テナントの方々が
中心となり毎月ゴミ拾いを実施。

リシュモン ジャパン合同会社



福岡・百道浜で、社員とご家族でビーチ
クリーンと、回収したゴミを材料に
アートを作るワークショップを実施

日本ヒューレッド・パカード合同会社



社会貢献や環境問題についてオンライン
講演で学んだ後、本社周辺の錦糸町・
住吉の街を約100名でゴミ拾いを実施。

株式会社大都技研



社員とご家族を含め約100名で、
東京・葛西臨海公園にて、マイクロプラ
スチックに特化したゴミ拾いを実施。

株式会社ケイ・オブティコム



“mineo”ユーザーの皆さんと一緒に
ゴミを拾う「green project」
7回目となる今回は兵庫・神戸で実施。

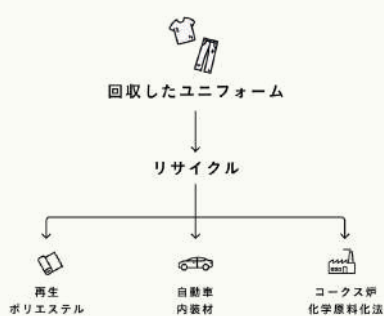


ビブス スポンサー制度

団体設立から22年。設立当初から私たちが活動で着用するビブスは、老若男女、世代や立場を超えて様々な人が袖を通す、団体のシンボル・象徴する存在です。そうした中で、ビブスに企業ロゴを掲載し活動を応援していただくビブス スポンサー制度を今年度から導入しました。



古くなったビブスは、ポリエステル原料などに正しくリサイクル



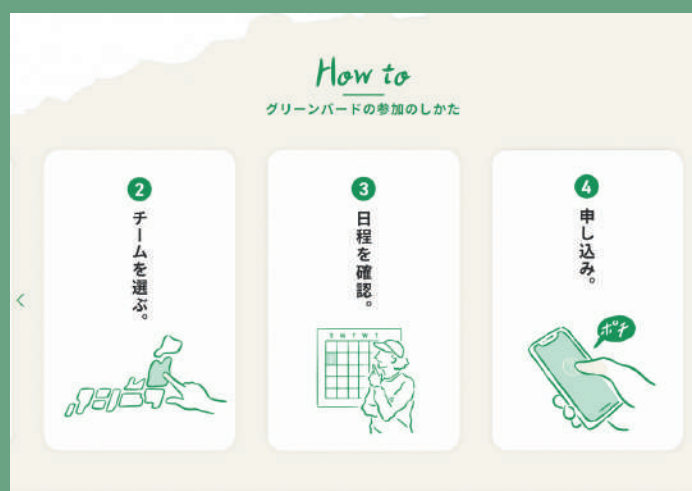
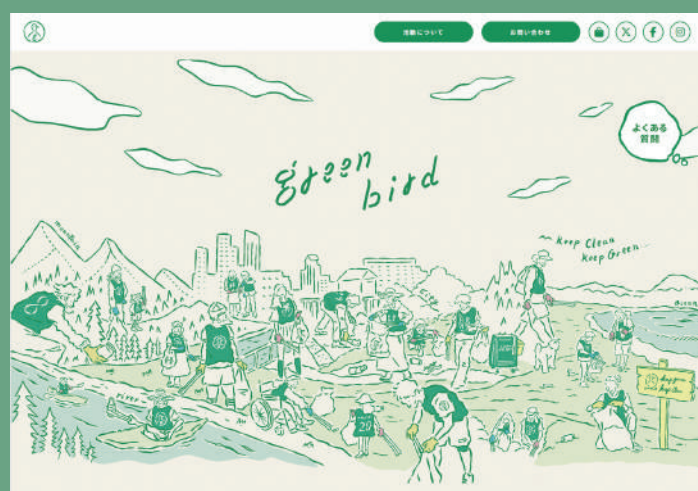
役目を終えた古いビブスは、日本環境設計（JEPLAN）のBRING UNIFORM™を導入し、産業廃棄物として処理ではなく、服のポリエステル原料や自動車内装材などに正しくリサイクルしています。

ホームページ リニューアル

約10年ぶりに大規模なリニューアルを行いました。

子どもから大人まで多様な人が参加するグリーンバードの世界観を表現しています。

イラストデザイナー：イソガイヒトヒサ氏 コピーライター：竹田芳幸氏



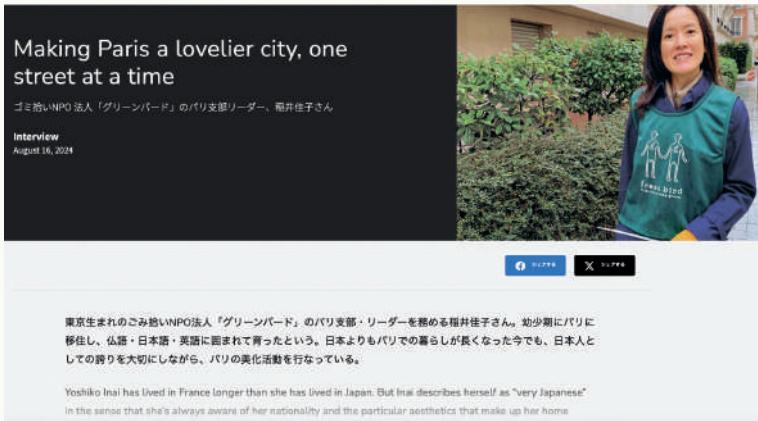
おそうじ日記の仕様が変わり、従来に比べて写真の使い方の幅が広がりました。

是非、各チームのおそうじ日記を覗いてみてください。



メディア掲載

日本各地、海外の各チームの活動を様々なメディアで紹介頂きました。



The Japan Times Alpha



わくわく姫ビジョン（姫路）

【福山市】green bird（グリーンバード）福山～ゴミ拾いは目的ではなくきっかけ！ボランティアから「できる」が広がる

掲載とことこ 12/5(木) 12:00

“ゴミを拾うこと。街をきれいにすること。それ自体が、私たちの目的ではありません。大切なのは「ゴミ捨てをしない」社会を生み出すことなのです。（green bird ホームページより）”

2002年に東京で産声をあげた特定非営利活動法人 green bird（グリーンバード）は、街のゴミ拾いをおこなう団体です。その特徴は、誰でも自由に気軽に参加できること。

2023-2024第21期活動報告書によると、現在国内に61チーム、海外に9チームがあり、3万人近くが活動に参加しています。



green bird（グリーンバード）福山～ゴミ拾いは目的ではなくきっかけ！ボランティアから「できる」が広がる

dmenuニュース（福山）



Yahoo!ニュース

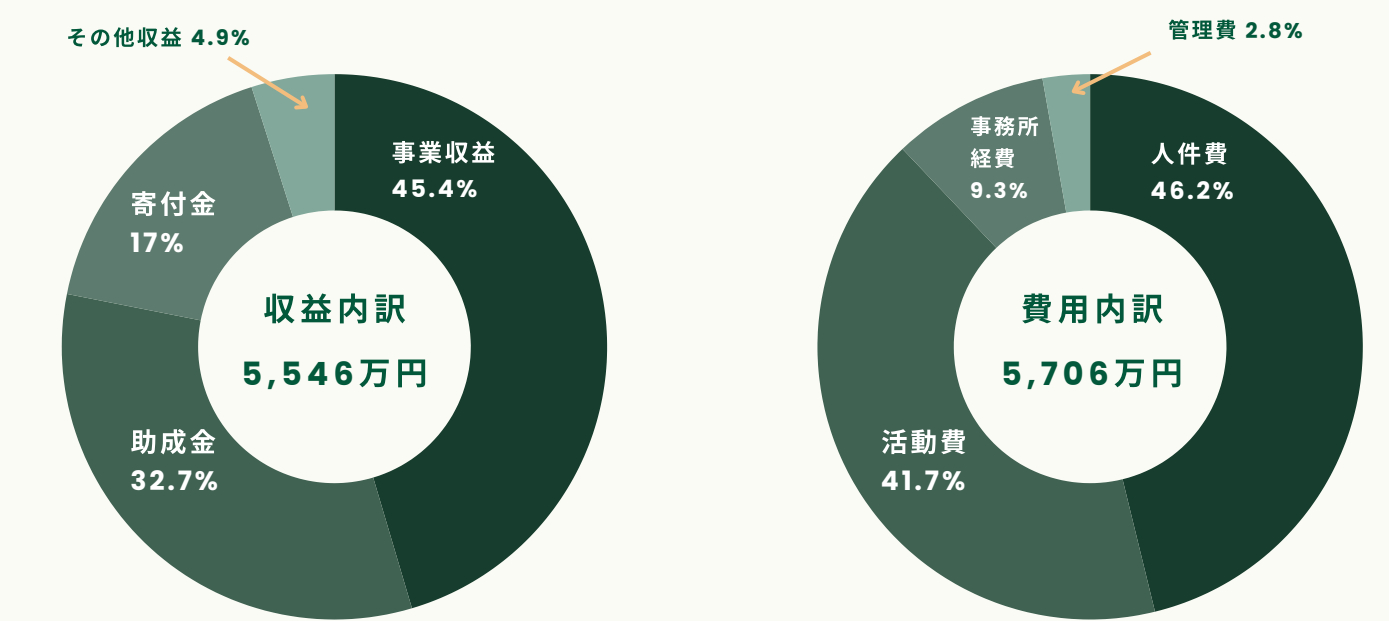


ALL-ONE MAGAZINE



熊本シティFM

財務報告



活動計算書	
科目	金額
Ⅰ 経常収益	
1. 受取会費	280,000
2. 受取寄付金	9,136,302
3. 受取助成金	18,135,134
4. 事業収益	25,188,090
5. その他収益	2,726,685
経常収益計	55,466,211
Ⅱ 経常費用	
1. 事業費	54,263,979
2. 管理費	2,797,326
経常費用計	57,061,305
当期経常増減額	-1,595,094
当期正味財産増減額	-1,595,094

貸借対照表	
科目	金額
Ⅰ 資産の部	
1. 流動資産	24,511,985
2. 固定資産	4,146,236
資産合計	28,658,221
Ⅱ 負債の部	
1. 流動負債	2,517,030
2. 固定負債	5,648,000
負債合計	8,165,030
Ⅲ 正味財産の部	
正味財産合計	20,493,191
負債及び正味財産合計	28,658,221

組織体制



福田 圭祐
理事長



高橋 愛香
事務局長



重永 忠
副理事長



松本 ルキ
理事



山本 英輔
理事



和田 昌弥
理事



杉山 文野
理事



手塚 マキ
理事



八木 亜樹
理事



真鍋 卓也
理事



中 裕樹
監事



鈴木 寛
監事



水野 真
顧問税理士



松本 昌之
顧問弁護士



宮下 裕之
顧問社労士

特定非営利活動法人 green bird

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-35-3 コープオリンピア732

【TEL】 03-5469-5318 【FAX】 03-5469-5338

【MAIL】 information@greenbird.jp

【HP】 <https://www.greenbird.jp>

